KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

KANOYA

旬な"かのや"の情報をまとめてクローズアップ

広報かのや
12
2024 December
Vol.454

時代と地域に合わせた商品開発
久保醸造 合名会社

各機関と地域が一体となって福祉支援を実施
重層的支援体制の整備

TOPIC
功績を称えて 鹿屋市表彰

特集 Special Feature

消費者トラブルに注意!! 消費生活について考える

鹿屋4Hクラブ

地域で活躍する団体をピックアップ

SPOT LIGHT

－ スポットライト －

若手農家同士が交流
地元の農業に貢献を

「鹿屋４Ｈクラブ（鹿屋農業青年クラブ）」は地元の畜産農家や耕種農家など、様々な農業種の若手農家で構成されている団体です。地元鹿屋市の農業の発展を目指して、日々農業に関する情報交換や交流などの活動を行っています。

「４Ｈクラブ」は「農業の改良と生活の改善に役立つHands（腕）・科学的に物を考えることのできるHead（頭）・誠実で友情に富むHeart（心）・楽しく暮らし、元気で働くためのHealth（健康）を増進する」という信条の頭文字を取った、全国に存在する若手農業者団体のことです。鹿屋4Hクラブは市内の20～30代の若い農家を中心に構成され、地域イベントに参加するなど消費者との交流やボランティア活動、農業に関する情報交換等を行っています。毎年「鹿屋市農業まつり」でもブースを出店していて、今年も同クラブの畑で採れたサツマイモを販売しました。これからも農業について情報交換しながら学び、楽しく交流していきたいと思います。

鹿屋4H クラブ
本田 貴仁 会長

下堀町出身の28歳。サツマイモなどの露地野菜を主に育てている農家で、21歳の時から同クラブに所属している。「他の農業種の人から良い刺激を受けられるので楽しいです」と語る。

10月28日、鹿屋4Hクラブが管理している下堀町のほ場で実施されたサツマイモ収穫の様子。集まったメンバー同士で和気あいあいとした雰囲気のなか収穫していました。

Contents 目次

4 令和６年度鹿屋市表彰
6 特集 Special Feature ⚠消費者トラブルに注意!! 消費生活について考える
10 Hot News
12 まちのおしごと「久保醸造 合名会社」
14 シティプロモーション＆ふるさと納税
16 重層的支援体制の整備に取り組んでいます
18 Information
22 放課後は別の顔／タイム トラベル
23 のかけ橋 「堀之内 聖 さん」
24 読者のひろば
25 カノヤノトリセツ
26 健康らいふ
27 広告のひろば
28 プレゼント／MOVIEでかのや／映画情報

今月の表紙

霧島ヶ丘公園のナイトコスモス

11月12日の夜、霧島ヶ丘公園のコスモス畑でバブリングチーム「Healing FLY」によるナイトバブルパフォーマンスが行われました。この写真はコスモス畑の中にシャボン玉が舞う瞬間を映したもの。幻想的な風景に、子どもも大人も夢中になって楽しんでいました。霧島ヶ丘公園とかのやばら園では、季節ごとの花を楽しむことができます。

統計情報 令和６年10月１日現在（前月比）

- 人口 ／ 97,574人（－ 27）
- 男性 ／ 46,751人（－ 13）
- 女性 ／ 50,823人（－ 14）
- 世帯 ／46,303世帯（－ 1）
- 面積 ／448.15㎢

鹿屋市広報

市ホームページ
市公式フェイスブック
市公式 LINE
市総合アプリ「かのやライフ」
市政インフォメーション FM かのや（77.2MHz） 平日 8:05～ & 16:05～
かのやファン倶楽部
マチイロ（広報誌閲覧アプリ）

功績を称えて

～令和6年度鹿屋市表彰～

市では、11月13日に「令和６年度鹿屋市表彰式」を挙行し、地方自治、教育文化、産業経済、一般篤行の各部門において、長年にわたり献身的な活動を続けられ、市政の発展と市民福祉の向上に多大な貢献をされた５名及び１団体を市民表彰として表彰しました。また、今回は、スポーツ奨励部門として市民に感銘や活力を与え、本市の知名度向上に寄与された１団体を表彰しましたので、受賞者をご紹介します。なお、功績は主なものだけを、年齢は令和６年11月13日現在のものを掲載しています。　問市政策推進課　☎0994-31-1122

市民表彰（教育文化）

堀内（ほりうち）　航司（こうじ）　さん

（田淵町　82歳）

スポーツ少年団の指導者として、競技力向上や青少年の健全育成に努められたほか、鹿屋市スポーツ推進委員協議会会長として、昨年度開催された燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会において、自転車競技大会運営のサポートに奮闘されるなど、スポーツの普及・発展に寄与するとともに大会運営の成功に貢献されました。

市民表彰（地方自治）

前田（まえだ）　昭紀（あきのり）　さん

（吾平町麓　81歳）

吾平地区町内会連絡協議会会長及び美里吾平コミュニティ協議会会長として、地域資源を生かしたイベントを開催し、交流人口の拡大、知名度向上に寄与されるとともに、神話の町として吾平地域の魅力発信や吾平商店街の賑わい創出に尽力されるなど地域コミュニティの活性化に貢献されました。

市民表彰（産業経済）

坪水（つぼみず）　徳郎（とくろう）　さん

（古前城町　70歳）

鹿屋商工会議所会頭として、企業の持続的発展に向けて、中小企業・小規模事業者の経営支援に尽力されたほか、大隅経済地域開発推進協議会会長、鹿屋市開発促進協議会会長などの要職を務められ、本市観光事業の振興に寄与されるとともに、東九州自動車道建設促進や都市づくりに力を注ぎ、市政発展に貢献されました。

市民表彰（産業経済）

木場（こば）　夏芳（なつよし）　さん

（祓川町　76歳）

鹿屋市農業委員会会長として農業者の良き相談役を担い農業行政の推進や担い手育成等を通じた本市の農業振興に貢献されるとともに、平成30年８月から新たな農業委員会体制となった後も、農地の集積・集約化に向けた農地利用の最適化運動や農業経営者の経営安定への支援などに取り組み、農業の健全な発展に尽力されました。

市民表彰（一般篤行）

考える人の会

笠之原町内数か所のごみステーションにおいて、違反ごみが残らないよう分別指導を行い、ごみ出しのマナー向上及びごみの減量とリサイクルの推進に貢献されるほか、町内会の高齢クラブの困りごとや不安がないか声掛けを行うなど、環境美化の推進や安全安心な地域づくりを支える取り組みを続けられています。

市民表彰（一般篤行）

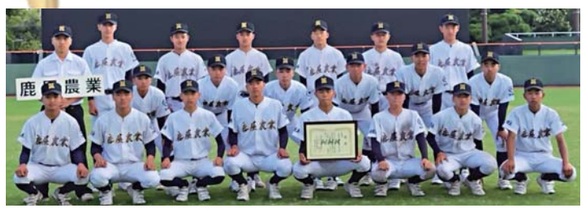
重田（しげた）　久代（ひさよ）　さん

（輝北町市成　73歳）

鹿屋市輝北地域婦人団体連絡協議会会長として、輝北ふれあいセンター内の食堂の運営や、女性の市民参画によるまちづくりに取り組まれたほか、輝北地域初の婦人防火クラブを結成し、福祉施設への慰問や地域巡回を行い、地域の防火・防災意識の高揚と啓発に貢献されるなど、市民の模範となる取り組みを続けられています。

スポーツ表彰（スポーツ奨励）

鹿屋農業高等学校野球部



全国有数の農業のまちかのやで地域農業を学び、家畜の世話や農業実習などで練習時間が限られた中、第154回九州地区高等学校野球大会鹿児島県予選、第66回NHK旗争奪鹿児島県選抜高校野球大会で準優勝を果たし、堅い守備と粘り強い打撃を武器に強豪校に挑む「農魂」球児の姿は、市民に感動や希望を与えました。

消費者トラブルに注意!!
消費生活について考える

私たちは生活していくうえで、普段の買い物からインターネットでの物品やサービスの購入、SNS の活用等、様々なものを消費し生活をしている「消費者」です。

生活のあらゆる場面に消費者トラブルは潜んでいます。自立した消費者として自主的かつ合理的な消費生活を送るためには、消費者として必要な知識を身に付けることが大切です。今回は消費生活において気を付けるべきポイント等をご紹介します。

問市消費生活センター　☎0994-31-1169

消費生活に関する講座を受講する輝北中学校生徒

消費生活とは

コンビニで買い物をしたり、携帯電話やインターネットで情報を調べたり、普段皆さんは、消費者として生活しています。

消費者をめぐっては、近年、経済情勢の変化、情報化社会の進展、様々な取り引きをめぐるトラブル、身近な事故の多発など、その環境に大きな変化が生じています。

そのような環境の変化に適確に対処できる自立した消費者になるためには、消費者が自ら進んで必要な知識を学習することが重要です。

相談に応じる市消費生活センター

市消費生活センターでは、専門の相談員が市民からの様々な消費生活相談に応じ、事業者との自主交渉のための情報提供や解決に向けたアドバイスなどを行います。また、自主交渉が難しい場合は、事業者と相談者の中立的な立場で交渉のお手伝いも行います。

相談内容について

令和5年度に市消費生活センターへの相談があった件数は786件。そのうち、「60歳以上」の相談が約53%となっています。

相談内容について、令和5年度で多かったものは、インターネット等に関するトラブル、多重債務に関するトラブル等です。

その他、最近多い相談として、定期購入に関すること、電話での自動音声ガイダンスで個人情報を聞き出されてしまうトラブルなどが増加傾向にあります。

令和5年度　相談内容の主なもの

分類	割合
電話・インターネット等	10.3%
金融や保険、多重債務等	9.2%
医薬品、化粧品などの定期購入等	8.1%
健康食品などの定期購入等	6.9%
テレビ、書籍、各種教材等	6.0%

特集 消費者トラブルに注意!! 消費生活について考える

おかしいな、困ったなと思ったときは、一人で悩まず、早めにご相談ください。
早ければ早いほど、解決につながる可能性が高くなります。

消費者ホットライン188（いやや）

最寄りの消費生活センターをご案内します。
土日祝日も相談できます。（年末年始を除く）
※携帯電話会社の提供する通話料定額サービス等の契約をしていても、別途ナビダイヤルサービスの通話料が発生しますので、ご注意ください。

鹿屋市消費生活センター

☎0994-31-1169

受付時間　平日8:30 ～ 12:00、13:00 ～ 16:00
鹿屋市、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町の在住者が相談できる窓口です。
来所の際は、事前にお電話ください。

消費者トラブルの強い見方！

クーリング・オフ制度

クーリング・オフとは、無条件で契約を解除できる消費者にとって心強い制度で、電話勧誘販売や訪問での販売など、不意打ち性が高い契約の場合などに適用されます。

クーリング・オフができる場合、取引内容で違いはありますが、8日又は20日間の手続き可能な期間があります。この期間内に書面（はがき等）又は電磁的記録によりクーリング・オフを行います。

○クーリング・オフできる取り引き
- 電話勧誘販売（8日間）
- 訪問販売（8日間）
- マルチ商法（20日間）　等

○クーリング・オフできない取り引き
- 通信販売
- 店舗での購入　等

※詳しくは市消費生活センターへお問い合わせください。

啓発活動について

市では、学校等で行う消費生活に係る出前講座や銀行等でのチラシの配布など、協力機関と様々な啓発活動を行っています。

また、10人以上の団体（町内会、事業所、友人等）であれば、消費者トラブルに関する講座を行いますのでお気軽に市消費生活センターにお問い合わせください。

▲市ホームページ

トラブルに会わないために

世の中が便利になる中、消費者トラブルは年々複雑化、悪質化しており、消費者も常に新しい知識を得ながら、トラブルに巻き込まれないよう心掛ける必要があります。

○決断は急がずに

本当に必要な商品やサービスか、契約する前にじっくりと考えましょう。悪質な業者程契約を急がせます。

○はっきり言おう「いりません！」

突然家庭を訪問して勧誘してくる訪問販売では、一度断った勧誘について再び勧誘することは禁じられています。

○うまい話には落とし穴

この世に「ぜったいもうかる」投資や仕事など、うまい話はありません。

○「おかしいな」「困ったな」と思ったら早めの相談！

一人で悩まず、できるだけ早く市消費生活センターに相談しましょう。早めの相談により、解決につながる可能性が高くなります。

特集 消費者トラブルに注意!!
消費生活について考える

お試しだけのつもりが「定期購入」に！

事例1　特別割引クーポン

インターネットで「お試し価格」「初回無料」と書かれた広告を見て注文する際、注文確定前の最終確認画面で特別割引クーポンが表示されたため「利用する」を選択したところ、いつの間にか複数回の受け取りが条件の定期購入になっていた。

アドバイス!!

- 注文を確定する前に、表示された画面を再度よく確認しましょう。
- いつでも解約できる、という場合でも解約期限の記載があれば、期限を過ぎると解約・返品できません。
- 解約のための電話がつながりにくい場合があるので、曜日や時間帯を変えて連絡を試みてください。

事例2　電話注文

テレビショッピングや新聞折り込み広告の商品を電話で注文する際、一緒にお試しのサプリメントを勧められて了承したところ、定期購入契約になっていた。

アドバイス!!

- 「電話注文時によく聞き取れず、適当に返事をしてしまった」「サンプルと言われ無料だと思って了承した」という高齢者の被害が多いことに注意しましょう。

訪問販売でのトラブルに注意！

「近所で外壁工事をしているので、ご挨拶に来た」と業者の来訪があった。その際に、無料で点検をすると言うので頼んだところ、屋根を点検され、「漆喰（しっくい）が剥がれており、このままでは雨漏りがする」とカメラで写した画面を見せられた。不安になり100万円の工事の契約をした。

アドバイス!!

- 「無料で」や「ご挨拶」などを口実に訪問し、点検後に消費者の不安をあおって、工事などの契約を結ばせる手口に気を付けましょう。
- その場で契約をせず、他の業者からも見積もりを取って比べましょう。

※必要のない工事や不当に高額な契約をさせることがあります。また、前払いを強要する場合もあります。

自動音声ガイダンスによる電話に注意！

電話に出ると大手の会社名を名乗った自動音声がいきなり流れ、「料金の未納があります。オペレーターにつなぐ場合は1を押してください」などと連絡を取らせようとする。

アドバイス!!

- 自動音声を無視して電話を切ってください。誤って番号を押してしまった場合も同様です。
- 自動音声ガイダンスのとおりに番号を選ぶと個人情報を聞き出したり、金銭を要求されることがあります。

SNSからのトラブル！

LINE（ライン）やInstagram（インスタグラム）などのSNSの利用者が増加する中、若年層だけではなく、中高年層からの相談が増加しています。

事例1　SNS広告がきっかけとなるトラブル

激安タイムセールのSNS広告からブランドの財布を注文し代金を振り込んだが、商品が届かない。

アドバイス!!

サイト内の日本語表記がおかしい、入手困難な商品が販売されている、商品の販売価格が相場よりかなり安い、振込先の名義が個人名、事業者の電話番号が記載されていないといったサイトは利用しないようにしましょう。

事例2　SNSで知り合った相手からの誘いがきっかけとなるトラブル

「簡単に稼げる」副業や投資の話を信じてお金を振り込んだ。一度は利益を得られたので、信用して追加で大金を振り込んだが、その後相手と連絡がとれなくなり出金もできない。

アドバイス!!

副業でもうけるためとして高額なサポート契約を結ばせたり、投資で利益があると見せかけて一度は出金させ、その後できなくなるケースがあります。利益がでるので大丈夫と言われ、先に借金をして資金を用意させるケースもあるのでもうけ話には注意しましょう。

こんな消費生活相談が多く寄せられています

買い物は、よく考えて買いましょう！

～自分の都合での一方的な解約や返品は、原則できません～

事例1　店舗での購入

スーパーで調味料を買った。しかし、家に帰ってレシピを見直したら違う調味料を買ってしまっていたので、交換または返品して返金してほしい。

アドバイス!!

スーパーなどの店舗で買った場合は「店舗購入」となり、商品を選んで買うのが前提なので、クーリング・オフによる交換や返品は店の方針によります。すぐに店に交換や返品ができるか聞いてみましょう。

事例2　インターネットでの購入

インターネットで、部屋に合うと思う家具を購入した。しかし家具が届いてみたら大き過ぎたので、交換または返品して返金してほしい。

アドバイス!!

インターネットで注文して買った場合は「通信販売」となり、販売条件を確認したうえで商品を選んで買っているので、クーリング・オフはできません。ただし、広告等に返品についての表示がない場合、8日以内であれば返品できる可能性があります。

イラストは「消費者庁イラスト集」より

誰にでも起こりうる消費者問題

日々、消費生活相談の対応に当たる相談員に聞きました。

私たちは生まれた時から「消費者」であり、私たちの生活は様々な契約で成り立っています。「消費生活」とは、老若男女問わず、日常生活を営む全ての人々に関係があり、それに伴って起こる「消費者問題」も誰にでも起こりうる問題です。

「まさか自分がこんなトラブルに遭うなんて」これは相談に来られた市民の皆さんがよく口にされる言葉です。「業者が嘘をつくわけがない」「不利益な契約を勧めるわけがない」そんな世界であればどんなに良いかと思いますが、現実はそうではありません。消費者の側もトラブルに遭わないための知識をつけて、トラブルを回避する術を身に付けることが求められる時代です。とはいえ、事業者と消費者との間には、情報の質、量、交渉力等の格差があることは事実であり、その格差を埋める支援をするのが私たち消費生活相談員の役割のひとつです。

先日、県外在住の方から、鹿屋市に住む高齢の親の件で相談がありました。無事解決に至った相談でしたが、「私は県外在住で動くことができなかった。親も私に怒られると思って、あまり話したがらず半分諦めていた。こんなに親身になって対応していただけて大変感謝している」とのお言葉をいただきました。

消費者トラブルは、いつでも誰にでも起こりえます。相談へのハードルが高く感じるかもしれませんが、一人の相談者の背後には類似の被害が相当数存在すると言われており、相談いただくこと自体が貴重な情報提供になるとも言えます。

おかしいな、困ったなと思ったら、一人で抱え込まず、早めに市消費生活センター（☎0994-31-1169）までご相談ください。

かのやのホットな話題をお届け！

令和6年秋の褒賞・叙勲

黄綬褒章
中辻 正人（まさと） さん（75歳・串良町細山田）
有限会社中辻花卉園代表取締役

旭日双光章
久保薗（くぼぞの） 東一（とういち） さん（79歳・寿5丁目）
元県宅地建物取引業協会副会長

森山 正道（もりやままさみち） さん（76歳・大浦町）
県法人会連合会副会長

瑞宝双光章
荒平（あらひら） 純昭（すみあき） さん（79歳・天神町）
元鹿屋市消防団団長

令和6年秋の褒章・叙勲を市内在住の4人が受章されました。おめでとうございます。（年齢は受章時）

様々な体験を通じ福祉を学ぶ

10月26日、リナシティかのやで「鹿屋市福祉まつり」が行われました。当日は、保健福祉関係の各種表彰や山内 強（やまうちつよし）氏の基調講演などが行われたほか、ボランティアフェスティバルも同時開催。様々な団体による福祉体験やチャリティバザーのほか、こども食堂を体験するブースでは200食限定でカレーの振る舞いも行われ、参加者は大いに盛り上がりました。

ニュースポーツを体験する

10月20日、串良平和アリーナ等で「第40回県民レクリエーション祭」が開催されました。これは、マイライフ・マイスポーツ運動の推進のために県レクリエーション協会が毎年県内各地を順番で巡り開催しているもの。当日は、ニュースポーツやスポーツチャンバラのほか、ユニカールなど22種目が実施され、参加者は普段あまり見る機会がない競技なども体験し、体を動かしていました。

英語教育の成果と進化を研究公開

10月18・19日、リナシティかのやと鹿屋女子高校で「第72回九州地区英語教育研究大会（鹿児島大会）小・中学校の部」が大隅で初開催されました。1日目には鹿屋小・中学校が公開授業を発表し、2日目は鹿屋市英語教育圏推進会議による実践研究発表を実施。公開授業では、グローカル教育推進事業で交流のある台湾の子どもたちに向けて、オンラインで実際に英語で鹿屋市の魅力を紹介する発表を行いました。

王子町の伝統芸能町内を巡行

10月20日、王子町周辺で「王子町鉦（かね）踊り・銭太鼓」の町内巡行が行われました。これは、旧暦の8月28日に踊られる王子町の伝統行事で、県の無形民俗文化財にも指定されています。当日は、子どもたちにも伝統芸能に触れてもらおうと小中学生約40人も参加して町内を巡行。伝統芸能を感じようと訪れた見物客は、子どもたちの勇壮な踊りに盛り上がりました。

美里あいら文化祭 老若男女が楽しむ

11月2・3日、コミュニティセンター吾平振興会館で「第46回美里あいら文化祭」が開催されました。絵画や書道などの展示のほか、ステージでは吾平中学校吹奏楽部による演奏や吾平小学校合唱部による合唱、各種団体による舞踊、踊り集団「舞姫組（まいこぐみ）」によるよさこいなどが披露されました。また、伝統芸能の棒踊りやそば切り踊りなども披露され、吾平の元気を感じるステージに会場は盛り上がりました。

リナシティでハロウィンイベント

11月2日、リナシティかのやで「りなぱ！ 2024 ～ハロウィンパーティー～」が開催されました。これは昨年初開催されたイベントで今年で2回目。特設ステージでは市内4つのダンススタジオによるダンスが披露されたほか、2階特設会場にはワンルームお化け屋敷が開設されました。同日には食フェスも開催され、仮装やコスプレをした約2,000人がハロウィンの雰囲気を楽しんでいました。

高隈地区が総務大臣賞を受賞

10月29日、「令和6年度過疎地域持続的発展優良事例表彰」で総務大臣賞を受賞した「高隈地区コミュニティ協議会」の関係者が市役所を訪れました。高齢者の生活支援体制や地域資源を生かした観光地化の取り組みが評価されました。

鹿屋体育大学で様々なスポーツ体験

10月27日、鹿屋体育大学構内で「スポーツフェスタinかのや2024」が開催されました。計12種目のスポーツを体験することができ、当日は延べ1,896人が様々なスポーツを体験し、爽やかな汗を流していました。

戦跡の清掃を通して歴史に触れる

10月20日、鹿屋第一ライオンズクラブによる戦跡の清掃作業が行われました。当日はクラブ会員や大隅学舎の生徒など計25人が参加し、串良基地跡地下壕第一電信室の清掃を通して戦争の歴史に触れていました。

鹿屋飛躍会が40周年を記念して車いすを寄贈

10月15日、設立40周年を迎えた鹿屋飛躍会から市に車いす2台が寄贈されました。同会はこれまで清掃活動や施設慰問など地域の環境美化や賑わいづくり等に尽力。松元 洋（まつもとひろし）会長は「地域で役立ててほしい」と語りました。

創立150周年の記念式典で節目を祝う

上小原小学校の創立150周年記念式典が、10月13日に開催されました。式典では同校の卒業生で脚本家の市東（しとう）さやか氏による講演が行われたほか、式典終了後にはマルシェやスポーツフェスタも実施され、創立150周年を皆で祝いました。

串良中1年生が地域ボランティア清掃

10月12日、串良中学校の生徒たちが地域貢献の一環として清掃活動を行いました。串良校区コミュニティ協議会との共催で実施され、38人の参加者が6班に分かれてそれぞれの目的地に向けて出発し、2時間かけて地域清掃を行いました。

まちのおしごと

やってみたい仕事が見つかる！

VOL.33

久保醸造 合名会社

時代に合わせた地域に根ざした商品開発

弊社は初代・久保誠蔵（せいぞう）が昭和7年に創業し、当初は「久保アマン※屋」として醸造した酢の量り売りを行っていました。昭和20年頃から醤油（しょうゆ）、ソース、味噌（みそ）の製造・販売を開始し、二代目・誠一郎（せいいちろう）によって弊社特有の旨味のあるまろやかな甘口醤油、昔ながらの野菜や果実の旨味が凝縮されたソース、麦の麹（こうじ）を贅沢に使用した麦の香りと甘みが際立つ麦味噌が完成しました。現在は、醤油・味噌造りを基本としながらも、現代の食事情に合わせた商品の開発・製造を行っています。

時代の移り変わりとともに食の洋風化が進み食事の選択肢が増えた一方で、昔ながらの和食を食べる方は減り、醤油・味噌の消費量は年々減少しています。そこで弊社では、なるべく手間を減らし簡単・便利な調理を実現するため、あらかじめ調味料を合わせた状態で提供する商品の開発に力を入れています。様々な料理に合うとご好評をいただいている「なんにでも使える酢」は、醸造酢と淡口醤油に砂糖、だしなどをバランスよく合わせた三杯酢です。こうした時代に合わせた商品が豊富であることが弊社の特徴です。

また、地元特産品を生かした商品開発や醸造所の見学を受け入れるなど、地元の食文化を多くの人に知っていただけるよう努めています。

今後も「お客様の食事を楽しくします」という経営理念のもと、時代とともに変化する食卓に彩りを添えられるよう、さらにお客様に愛される商品作りに取り組んでいきます。

※「アマン」とは鹿児島県の方言で「酢」を意味します。

久保醸造 合名会社
久保（くぼ） 真一郎（しんいちろう） 専務取締役

≪私の仕事

私は製造部で調味料の仕込みから充填までを行っており、特に味噌の手入れを担当しています。味噌は製造過程で発酵・熟成期間があるため、その間に適切な温度を保つことが発酵を促進し、品質の良い味噌の製造につながります。そのため、毎日決まった時刻には温度管理を行い、味噌の状態をチェックしています。

職場は和気あいあいとしていて、みんな優しいのでコミュニケーションをとりながら仕事ができています。今後は味噌だけでなく醤油や酢の製造に関しても、さらに勉強しながら取り組んでいきたいです。

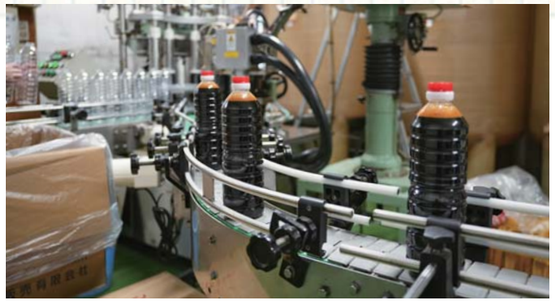
製造部
松田（まつだ） 凌央（りょう） さん
（27歳／入社３年目）

指宿市出身。小学３年生の時に本市へ移住し、鹿屋中央高校調理科卒。料理をするのが好きで、圧力鍋で軟骨を煮るなど煮込み料理が得意と話す。

SDGsの取り組み

廃棄する味噌を飼料に

味噌は空気に触れると風味が損なわれ、変色しやすくなります。製造過程において、味噌の表面部分は空気に触れてしまうため商品にはなりませんが、家畜の飼料とすることで再利用するようにしています。



ココに注目!!

印象的なネーミングで覚えてもらえる商品を

弊社では自社で造った醤油・酢などを加工した新商品を、最低でも年に1回は開発するようにしています。こうした商品開発には約20年前から取り組んでおり、約25種類の調味料をこれまでに開発してきました。こうした商品にはお客様の声をできるだけ反映させるようにしていて、お客様との何気ない会話から新商品のヒントをいただくこともあります。

また、少しでもお客様に商品を覚えてもらえるように、商品名は工夫するようにしていて、インパクトのあるネーミングを心掛けています。今後も便利で使いたくなるような調味料を、多くのお客様にお届けできるように努めていきます。

▲醤油にすりごまを合わせたごま醤油「ごまするじょうず」やゆず胡椒入りのぽん酢「鬼の目にも嬉し涙」など一度目にすると気になってしまう商品名ばかり。

久保醸造 合名会社

○住　　所　鹿屋市共栄町 11-3
○電　　話　0994-44-3636
○設　　立　昭和７年　○代表者　久保 誠（まこと）
○従業員数　19 人
○平均年齢　46 歳
○採用実績　２人（令和５年度）
○福利厚生　各種保険（雇用、健康、厚生年金、労災）、通勤手当、皆勤手当、退職金共済制度、各種休暇制度

▶ホームページ

≪おすすめスポット

弊社の近くということもあり、「ぶぶや」さんをよく利用させてもらっています。ラーメンはもちろんですが、チャーシュー丼がおすすめで、ボリュームがあるのにとてもリーズナブル。満足感の大きい一品だと思います。

現在は一時休店されていて、12月中旬からは川西町に移転してリニューアルオープンする予定です。リニューアル後は新たなメニューなども追加されるということでしたので、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

中華ごはん ぶぶや

〒893-0032
鹿屋市川西町 4256-8
☎ 050-8884-3904
店休日　月曜日
営業時間　11:00 ～ 14:30

KANOYeah! CITY

～シティプロモーション&ふるさと納税～

本市の魅力を外部に発信する「KANOYeah!CITY（カノイエエエエーイ シティ）」プロジェクトの第3弾。今回はシティプロモーション戦略と、地域を豊かにするふるさと納税についてご紹介します。

問市ふるさとPR課 ☎0994-31-1121
市財政課 ☎0994-31-1126

東急田園都市線で「走る個展」を開催

「クリイエエエエーイティブディレクター池崎慧」のユニークなキャラクターと鹿屋市の魅力を掛け合わせた個展が、10月27日～11月13日の期間で電車内広告をジャック！通勤・通学で利用頻度の高い「東急田園都市線」をクリエイティブ作品が埋め尽くし、乗車した人々の日常を、笑いと驚きで包むことに成功しました。

また、現在「走る個展」の特別CMも公開中です。「イエエエエーイ」とは、一体何か。考え、絞りだしたその先に見える、池崎慧の新境地とは…！ぜひその目でご確認ください。

▲YouTube（ユーチューブ）

「イエエエエーイ」なプロモーション戦略

サンシャイン池崎（いけざき）こと池崎慧（さとる）氏を起用し、令和4年から動画等を通じて全国に本市の豊かな食や住環境などをPRしてきた「KANOYeah!CITY」プロジェクトも第3弾となりました。

これまでも市民を巻き込んだWEB動画の作成や「新聞広告賞」の大賞を受賞した新聞広告「土用のうしの日問題篇」など、個性的な広告で反響を呼んできた本プロジェクト。今回はWEB動画に加え、東急田園都市線の10両編成の電車内広告を丸ごとジャックすることで、都市部の人たちに鹿屋市を知ってもらう機会を作りました。

効果的なシティプロモーションを行うことで本市のファンを獲得し、交流人口や関係人口の創出につなげられるよう、これからもユニークな取り組みを行っていきます。

▲「土用のうしの日問題篇」の新聞広告

鹿屋市のふるさと納税を紹介ください！

ふるさと納税とは、ふるさとや応援したい自治体等に寄附することで、所得税や住民税が控除される仕組みのこと。集まった寄附金は事業に充てられ、まちづくりに役立てられています。本市へのふるさと納税の令和5年度寄附件数は約18万件で、寄附金額は35億1，404万5千円でした。

寄附者へのお礼の品としてお渡しする返礼品は、うなぎ、牛肉、黒豚、カンパチ、焼酎などの多種多様な特産品となっています。

ぜひ、市外にお住まいのお知り合いやご家族に、魅力ある鹿屋市のふるさと納税をご紹介ください。

ふるさと納税が活用されている事業の一部を紹介します!!（令和5年度）

豊かな自然を次代に引き継ぐ

環境保全プロジェクト　1億2,800万円

- 間伐・下刈り等の森林施業や、森林監視の実施、災害防止などの森林維持
- びん類等の資源リサイクル化
- 畜産業における臭気対策資材の普及推進
- 鳥獣被害を防ぐための、猟友会活動への補助や鳥獣被害対策実施隊の組織化
- 市道の舗装や除草などの環境整備

地域の資源を生かした

地域経済活性化プロジェクト　9,600万円

- 畜産業の担い手支援
- 市営住宅の改修、家屋の取得やリフォーム等の補助
- 企業誘致活動や、立地企業への支援
- 農業の機械化による省力化に加え、サツマイモや茶の生産・流通を促進
- ばら園の整備やイベントの開催

健康・福祉の充実による

すこやか・あんしんプロジェクト　5億4,100万円

- 高校生までの子ども医療費無償化
- 高校生を対象にした給付金の支給
- インフルエンザや風しんなどの予防接種を実施
- 不妊治療を受けた人の自己負担を軽減

教育・文化・スポーツの振興

人材育成プロジェクト　6億1,600万円

- 小・中学校施設の改修等による教育環境の向上
- タブレット端末を利用したデジタル教育の推進
- 小中学校の学校給食費の負担軽減
- スポーツ合宿や鹿屋体育大学と連携したスポーツ振興

きづく
つなぐ
ともに支える

重層的支援体制
の整備に取り組んでいます

問 市福祉政策課　☎0994-31-1113

地域共生社会の実現

地域共生社会とは、これまでの「支える側」と「支えられる側」といった従来の関係を越えて、人と人、人と社会とが世代や分野を越えてつながる社会を指します。誰もが住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができる地域を目指すものです。

包括的な支援体制の構築に向けて

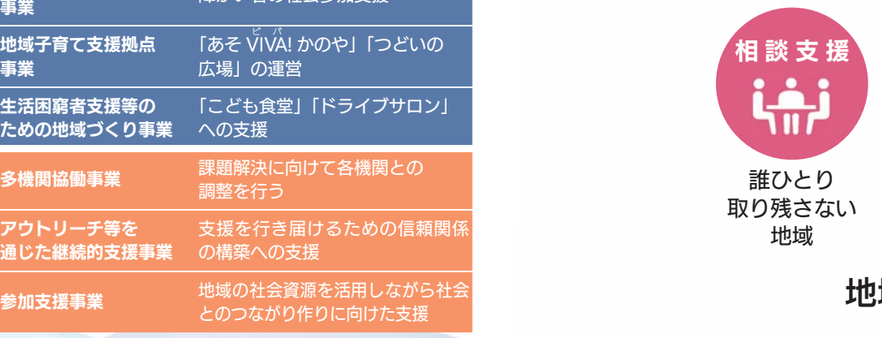
近年では、80代の親が50代の子の生活を支える「８０５０問題」や、子どもが家族のケアや家事を担うことで学習などに支障を来してしまう「ヤングケアラー問題」、家族や地域との交流がほとんどない「社会的孤立」など、個人や世帯が抱える課題が複合化・複雑化しています。

人口減少や高齢化により、家庭や地域における人々の支え合いの基盤が弱まってきていることから、様々な支援ニーズに対応できる「包括的な支援体制の構築」が求められています。

「重層的支援体制整備事業」とは

複合的な課題を抱える個人や世帯に対して、単独の支援機関だけで対応するのではなく複数の支援機関が連携し合いながらサポートする体制を整備するため、市では「重層的支援体制整備事業」に取り組んでいます。

この事業は「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」の３つの支援を柱とする、包括的な支援体制を構築するものです。



支援する側の「橋渡し」と「伴走支援」

本市には各種相談窓口があり、困りごとを抱えている人々の課題解決に向けて専門の相談員等が支援を行っています。しかし、同じ世帯の中で異なった複数の支援を必要とする場合も増えており、単独の支援機関だけでは課題解決が困難な場合も多くなっています。

そこで市では、各関係機関との調整を行う「重層的支援コーディネーター」を配置。コーディネーターは、直接市民の相談を受ける役割ではなく、相談を受けた支援機関を後方から支援しつつ、関係者同士がチームとなって効果的な課題解決が図られるよう、支援チームの全体調整を行うマネージャーの役割、いわば各機関の「橋渡し」役を担っています。

また、「高齢」や「障がい」などの制度の枠組みには当てはまらない、いわゆる「制度の狭間」にいる人に対して参加の機会や居場所を提供するなど、少しでも抱えている課題が緩和できるように働きかける「伴走支援」にも取り組んでいます。

きづく・つなぐ・ともに支える

これから先、行政だけで地域住民の課題解決を図ることは困難です。住民同士がゆるやかにつながりながら、お互いを気にかけ合い、支え合うことができる地域を育んでいくことが必要です。そのために、困っている人や支援を必要とする人に気付いたら、まずはそれぞれの相談窓口につないでください。つないだ先には、各分野の関係者が連携して課題解決を目指す体制（＝重層的支援体制整備事業）があります。

小さな支え合いは、きっと大きな安心につながります。「地域でともに支えあい、誰もがいきいきと心豊かに暮らせる福祉のまちかのや」を目指して、ともに力を合わせましょう。

市福祉政策課
重層的支援コーディネーター
川崎（かわさき） 信也（しんや） 主査

支援実現のための12の事業

包括的相談支援事業	地域包括支援センター事業	高齢者に関する相談支援窓口
	障がい者基幹相談支援センター事業	障がいに関する相談支援窓口
	こども家庭センター事業	妊娠・出産・こども・子育てに関する相談支援窓口
	生活困窮者自立支援事業	生活・お金・仕事に関する相談支援窓口
地域づくり支援事業	地域介護予防活動支援事業	「介護予防教室」等の実施
	生活支援体制整備事業	日常生活で困ったことを手助けする「有償ボランティア」など
	地域活動支援センター事業	障がい者の社会参加支援
	地域子育て支援拠点事業	「あそVIVA!（ビバ）かのや」「つどいの広場」の運営
	生活困窮者支援等のための地域づくり事業	「こども食堂」「ドライブサロン」への支援
多機関協働事業等	多機関協働事業	課題解決に向けて各機関との調整を行う
	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	支援を行き届けるための信頼関係の構築への支援
	参加支援事業	地域の社会資源を活用しながら社会とのつながり作りに向けた支援

困ったときの5つの窓口
まずはご相談ください

市地域包括支援センター
☎0994-45-6969

高齢者に関すること

肝属地区障がい者基幹相談支援センター
☎0994-35-4801

障がいに関すること

市こども家庭センター
☎0994-31-1132

妊娠・出産・こども・子育てに関すること

生活困窮者自立相談支援窓口
☎0994-31-1113

生活・お金・仕事に関すること

鹿屋市社会福祉協議会
☎0994-44-2277

ひきこもり・孤立等に関すること

「令和７年二十歳のつどい」を１月４日(土)に開催します

●日時　令和７年１月４日（土）　14:30 ～ 15:30
●会場　串良平和アリーナ
●対象者　平成 16 年４月２日～平成 17 年４月１日に生まれた人
●その他
○式典対象者や出演者以外（保護者・親族・友人等）は入場不可
※参加に際し、付き添い等配慮が必要な場合は要相談
○会場及び敷地内は飲酒及び喫煙禁止

問市生涯学習課　☎0994-31-1138

食生活改善推進員養成講座の受講生

食生活に関する正しい知識の普及や料理教室等を行い、食を通じた健康づくりに取り組むボランティア「食生活改善推進員」の養成講座
●期日　令和７年１月 22 日（水）、29 日（水）、２月５日（水）、12 日（水）、３月５日（水）、12 日（水）
●時間　9:30 ～ 13:00　●場所　市保健相談センター
●対象者　市内在住の人　●受講料　無料
●定員　10 人程度　※先着順
●内容　生活習慣病予防の講話と調理実習（1/22 は講話のみ）
●申込　令和７年１月８日（水）までに連絡

問市保健相談センター　☎0994-41-2110

年末年始のごみの持ち込み・バスの運行状況をご確認ください

年末年始のごみの持ち込み

問市生活環境課　☎0994-31-1115

●ごみの持ち込み場所　※必ず分別をして搬入してください。

ごみの種類	持ち込み場所	住所	☎（0994）
燃やせるごみ・燃やせないごみ・粗大ごみ	肝属地区清掃センター	串良町下小原 3893-8	63-0168
資源物・金属製粗大ごみ・乾電池・蛍光灯	鹿屋市資源センター	下高隈町 4319-1	45-2900

●開所日　搬入時間＝ 8:30 ～ 12:00、13:00 ～ 16:30　※赤太枠内は混雑が予想される期間

センター名	12月								1月									
	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
肝属地区清掃センター	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	○	○	○
鹿屋市資源センター	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	○	○	○

※○は開所

●年末年始のごみの臨時収集について
○「燃やせるごみ」の収集日が火曜日又は金曜日となっている地域では、１月４日（土）に燃やせるごみの臨時収集を行います。

●肝属地区清掃センターに持ち込みできないもの
○危険性のあるもの　○リサイクル対象品
○資源物（鹿屋市資源センターへ持ち込み）

▲持ち込みできないもの

年末年始のバス・乗合ワゴンの運行

●鹿児島中央駅～鹿屋間直行バス・くるりんバス・乗合ワゴンの運行日

バス・乗合ワゴンの種類		12月						1月						
		26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
鹿児島中央駅～鹿屋間直行バス		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
かのやくるりんバス	市街地	○	○	○	運休						○	○	○	○
	市街地北	＼	＼	○							○	＼	＼	○
	大姶良	＼	○	＼							＼	＼	○	＼
	串　良	○	○	＼							＼	＼	＼	○
かのや市乗合ワゴン（吾平・川東線）		○	＼	○							○	＼	＼	○
かのや市乗合ワゴン（花岡・上野線）		○	○	＼							＼	＼	○	○
かのや市乗合ワゴン（輝北線）		＼	○	＼							＼	＼	○	＼

※○は通常運行　※その他路線バスは 12/29 ～ 1/3 の間、日曜・祝日ダイヤとなります。詳しくは鹿児島交通㈱にご確認ください。

問鹿児島交通㈱
鹿屋営業所（バス）
☎0994-65-2258

問市地域活力推進課
（乗合ワゴン）
☎0994-31-1147

▲市ホームページ

「鹿屋市こども計画（仮称）（案）」に関する意見

「鹿屋市こども計画（仮称）（案）」に関する意見
●計画（案）閲覧場所　市子育て支援課、情報公開室、総合支所、出張所、市ホームページ
●閲覧期限　12月９日（月）～令和７年１月７日（火）
●意見提出方法　１月７日までに意見提出用紙を提出
※意見提出用紙は各閲覧場所に有り
※郵送の場合、提出期限内に必着

問市子育て支援課　kosodate@city.kanoya.lg.jp
☎0994-31-1134　FAX 0994-44-2494
〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1

令和７年度鹿屋市就学援助制度（新小学１年生向け）

令和７年度に小学校に入学する子どもがいる家庭で、経済的に困難な保護者を援助する制度
●主な支給対象　入学準備金、学用品費、医療費、修学旅行費　など
●申請　令和７年２月 20 日（木）までに申請書、振込先の通帳の写し、所得課税証明書（令和６年１月１日時点で市内在住でない場合のみ）を提出
※援助額や申請書等の詳細は、市ホームページに掲載
※世帯の所得状況等を審査後、援助の認定可否を決定

問市学校教育課　☎0994-31-1137
〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1

陸上自衛隊高等工科学校生徒

●種目　陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般）
●対象者　15歳以上17歳未満の人
●試験日　○１次＝令和７年１月25日（土）・26日（日）
○２次＝令和７年２月13日（木）～ 16日（日）
※いずれか１日を指定されます。
●合格発表　○１次＝令和７年２月６日（木）
○最終＝令和７年２月28日（金）
●応募　令和７年１月16日（木）までに志願票を提出
※志願票は自衛隊鹿児島地方協力本部ホームページに掲載

問自衛隊鹿児島地方協力本部鹿屋地域事務所
☎0994-42-4386

※郵送・FAX 等での応募等が可能な場合は、各情報の下段に宛先を記載しています。

※予定は変更になる場合があります。

インフォメーション Information

申請・募集　お知らせ　講座　催し物

12月 イベント情報

12月　１日（日）
かごしま国体開催記念ローイング（ボート）競技交流イベント　〔輝北ダム特設ローイングコース〕
鹿屋市秋祭り歩行者天国　〔中央地区商店街〕
北田わかだいしょう焼酎祭り　〔北田商店街〕
夜の飲食広場　〔D パーキング鹿屋 PS 第３〕
12月　８日（日）
冬華火 with 冬祭り　〔リナシティかのや〕

12月　９日（月）～ 25 日（水）
クリスマスファンタジーナイト
（ミニ花火ショー：12/21, 22, 24, 25）　〔霧島ヶ丘公園〕

12月 10 日（火）～ 16 日（月）
北朝鮮人権侵害問題啓発週間に伴うパネル展　〔市役所１階ロビー〕
12月 18 日（水）
大隅地域合同企業説明会　〔串良平和アリーナ〕
12月 25 日（水）
クリスマスファミリーコンサート
「きっきゃんせ♪鹿児島の音楽はぬっか！ in 鹿屋」　〔リナシティかのや〕

大隅のイベント

11月 30 日（土）～令和７年１月　５日（日）
志布志鉄道記念公園イルミネーション　〔志布志市〕
12月　１日（日）
大野原いきいき祭り　〔垂水市〕

クリスマスファンタジーナイト2024 in 霧島ヶ丘公園

●日時　12月9日（月）～25日（水）　17:30～20:30
※雨天及び荒天時は開催なし
●場所　霧島ヶ丘公園　●入園料　無料
●内容
○クリスマスマーケット（15:00から）＝12/22（日）、24（火）、25（水）
○Ortho Marche（オルト マルシェ）（15:00から）＝12/24（火）、25（水）
○ミニ花火ショー（20:00から10分程度）＝12/21（土）、22（日）、24（火）、25（水）
●その他　かのやえんがわ、くろぶたの丘は夜間特別営業予定（くろぶたの丘は水曜日定休）

問かのやばら祭り実行委員会　☎0994-40-2170

農業研修センター「手作り食品加工講座」

初心者を対象とした食品加工の体験講座
●期日等

期日（R7）	講座名	場所	☎(0994)
1/25（土）	ミートソース 丸ボーロ	向江食品加工実習センター	43-4640
2/ 8（土）	鶏肉団子の甘辛煮 焼き芋		
3/ 8（土）	大豆の甘煮 芋団子		
2/21（金）	甘酒 丸ボーロ	花岡食品加工実習センター	46-2798
3/19（水）	甘酒 黒糖ふくれ		
2/14（金）	焼肉のたれ リンゴケーキ	はらいがわふれあいセンター	43-8713
3/21（金）	鶏肉団子の甘辛煮 ココア菓子		
2/10（月）	めんつゆ ガトーショコラ	市農業研修センター	43-9292
3/15（土）	焼肉のたれ ヨーグルトケーキ		

●時間　9:00～12:00
●対象者　食品加工グループ未加入者で市内在住又は在勤の人（高校生以上）
●定員　各5人程度
●材料費　各講座2,000円程度（別途保険料が必要）
●応募　講座日の10日前までに各施設に連絡

問市農業研修センター　☎0994-43-9292

樹木を伐採した後には再造林を行いましょう

再造林とは、スギやヒノキなどの人工林を伐採した跡地に苗木の植栽を行うことです。再造林することで、地球温暖化防止など森林の有する公益的機能の維持・増進に貢献できます。

県や市が実施している各種補助制度を積極的に活用して、再造林へのご協力をお願いします。

問大隅地域振興局林務水産課　☎0994-52-2161
市林務水産課　☎0994-31-1173

今年の4月から相続登記が義務化されています

令和6年4月1日から、土地・家屋の「相続登記」が義務化されました。

不動産の相続登記はこれまで任意でしたが、相続登記されないことで所有者が分からず、公共事業や災害時の復旧・復興事業の妨げとなっています。また、放置された土地や家屋が隣接地に悪影響を及ぼすなど、様々な問題が生じています。

こうした問題を予防するため、相続人はその所有権を取得したことを知った日から3年以内に相続登記をしなければなりません。詳しくは、法務省ホームページをご確認いただくか、法務局までお問い合わせください。

問鹿児島地方法務局鹿屋支局　☎0994-43-6790

お口元気歯（は）ッピー健診を受けましょう

今年度76・78・80歳の誕生日を迎える後期高齢者医療の被保険者を対象に、「口腔（こうくう）健診（お口元気歯ッピー健診）」を実施しています。対象者には6月初めに受診券（オレンジ色の封筒）を送付していますので、県内の歯科医療機関へ予約のうえ受診ください。

●対象者
○76歳＝昭和23年4月1日～昭和24年3月31日生
○78歳＝昭和21年4月1日～昭和22年3月31日生
○80歳＝昭和19年4月1日～昭和20年3月31日生
●健診期間　令和7年1月31日（金）　まで
●健診料　無料　※健診期間内に1回のみ

問鹿児島県後期高齢者医療広域連合業務課
☎099-206-1329

※郵送・FAX等での応募等が可能な場合は、各情報の下段に宛先を記載しています。

人権の尊重について考えてみましょう

12月4日（水）～10日（火）は「第76回人権週間」です。いじめ、虐待、インターネット上の誹謗中傷など、一人で悩まずお気軽にご相談ください。大切な人権について、この機会に考えてみましょう。

●お気軽に電話相談ができます
○鹿児島地方法務局鹿屋支局＝☎0994-43-6790
○みんなの人権110番＝☎0570-003-110
○こどもの人権110番＝☎0120-007-110
○女性の人権ホットライン＝☎0570-070-810
※受付時間は平日の8:30～17:15
※こどもの人権110番以外の通話料は、相談者の負担

問鹿児島地方法務局鹿屋支局　☎0994-43-6790

障がいのある人への理解を深めましょう

12月3日（火）～9日（月）は「障害者週間」です。これは障がいのある人たちの社会参加を推進し、理解と認識を深めるための週間です。

障がいのある人は、生活の様々な場面で不自由を感じることがあります。あなたのちょっとした配慮や工夫で、障がいのある人の社会参加の機会は広がります。

障がいのある人への理解を深め、誰もが自然に手助けすることのできる「心のバリアフリー」を広めましょう。

問市福祉政策課　☎0994-45-4726

北朝鮮による人権侵害問題について認識を深めましょう

12月10日（火）～16日（月）は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

北朝鮮当局による拉致などの人権侵害問題に対する認識を深めましょう。

●北朝鮮人権侵害問題啓発週間に伴うパネル展
○期間＝12月10日（火）～16日（月）
○場所＝市役所1階ロビー
○内容＝拉致問題のパネルやパンフレット・ブルーリボンのツリー展示、署名活動　など

問市福祉政策課　☎0994-31-1113

※予定は変更になる場合があります。

国民健康保険税の期限内の納付にご協力ください

12月は、「県下一斉国保税滞納整理強化月間」です。市では滞納整理強化のため、夜間・休日窓口の開設、訪問催告などを行います。

○国民健康保険税の納付は、口座振替が原則です。
○未納のまま再三の催告にも応じない場合は、財産の差押えなどを行うことがあります。
○特別な事情がなく保険税を納めずにいると、医療費が10割負担になることがあります。
○納付が困難な場合は、ご相談ください。

問市健康保険課　☎0994-31-1162

事業用資産がある人は償却資産申告書を提出してください

令和7年1月1日時点で、市内に事業用資産を持っている事業者は、令和7年1月31日（金）までに償却資産申告書を提出してください。また、事業の廃業・事務所移転・名称等を変更した場合、申告書にその旨を記載して提出してください。

●固定資産税課税対象の償却資産
土地・家屋を除く事業用資産
○対象例＝駐車場の舗装、各種設備等の機械及び装置、事業用の太陽光発電設備　など
※10kW以上の発電能力を有する住宅用の太陽光発電設備も課税対象

問市税務課　☎0994-35-0013

交通安全意識を高め年末年始を迎えましょう

12月10日（火）～令和7年1月10日（金）の期間、「年末年始の交通事故防止運動」が実施されます。安全で安心なまちづくり推進のため、次のことを心掛けましょう。

○夕暮れ時、夜間の交通事故防止
○自転車・特定小型原動機付自転車利用時の乗車用ヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
○飲酒運転の根絶

忘年会や新年会などが開催される年末年始は、飲酒機会が増える時期です。「飲酒運転を絶対にしない・させない」という強い意志を持って飲酒運転を根絶しましょう。

問市安全安心課　☎0994-31-1124

誰でも持っている「別の輝く顔」にフォーカス

放課後は 別の顔

兄の虎太郎さんがSUP（スタンドアップパドルボード）を始めたきっかけは、マリンフェスタでのヨット体験。マリンスポーツに興味を持ち、小学1年生からヨット教室に通いました。小学5年生から友達の勧めで始めたSUPに夢中になり、大人も参加する10月の日本代表選手選考会では見事に代表の座を勝ち取りました。兄の影響で小学5年生からSUPを始めた妹のいろはさんも、9月に開催された西日本大会で4位に輝くなど、兄妹で活躍しています。

「変化していく海のコンディションの中で、波の動きを読んでうまく波に乗れた時がとても楽しく、飽きないところが魅力です」とSUPの魅力を語る2人。垂水市にある「マリンパークたるみず」で週に6回練習しています。虎太郎さんは日本代表になって世界大会に出ることを目標に、いろはさんは同じ競技の先輩で女子日本代表の芝原叶妃（しばはらかなえ）選手（鹿屋中央高校2年）に追いつくことを目標に、これからも練習に励みます。

第一鹿屋中学校
（右）山下（やました） 虎太郎（こたろう） さん（3年生）
一度集中すると最後までやりきる性格で、釣りが好き。家での自重トレーニングも欠かさない。

（左）山下 いろは さん（2年生）
SUPの他にも週1・2回フラダンス教室に通う。大阪府で開催される発表会に向けて練習中。

昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ！

タイム トラベル
～温故写新～

32話

長谷観音と炭焼長者

祓川公園（祓川町）から肝属川方面に下りたところに、市指定有形民俗文化財である「長谷観音」という観音像が鎮座しています。これは永正3年（1506年）の作と言われ、奈良県長谷寺の観音像を第一として広まった観音信仰の南限に近いため、鹿屋の仏教の源流を探る貴重な資料として位置付けられています。

『三国名勝図会』にある長谷観音についての記述には「昔、ここには都から来た炭焼き五郎治（ごろうじ）と称する者が妻と暮らしており、ある山から青銅を発見した。それを都に持ち帰り大富豪となった五郎治は長谷観音の信徒であったため、この恵みに感謝して再び祓川に戻り観音像を作った」とあり、長谷観音にまつわる伝承も伝わっていたようです。

しかし、この伝承は主に中世に民間説話として広く伝わった「炭焼小五郎（こごろう）伝説」に酷似しており、大隅と沖縄を巡った論考『海南小記』を執筆した柳田国男（やなぎたくにお）はこの点に注目。その中で「炭焼小五郎伝説は、北は津軽の岩木山の麓から、南は大隅半島の佐多からさして遠くない鹿屋の大窪（おおくぼ）村に亘（わた）って（中略）沖縄まで疑いの無き類話を留めている」と指摘しています。

大窪村とは現在の祓川方面一帯のことで、江戸時代後期には上名村と呼ばれていました。また、柳田は「炭焼きに近い仕事をしていた人が、観音信仰とともに伝えてきた」と一応結論付けてはいますが、真相は分かりません。

長谷観音は、仏教の広がりと民間説話の関係を考えさせられる史跡と言えるでしょう。

▲長谷観音の背面には、肝付氏の姓である「伴氏鋭房丸」の名前が記してあるが、細かい家系までは分かっていない。

夢のかけ橋
A bridge of dream

鹿屋工業高校美術教諭

堀之内（ほりのうち） 聖（さとし）さん

【右】「第70回記念県美展」で洋画の部大賞に選ばれた「古に希（いにしえ のぞ）む」。県美展が永遠に続いていってほしいとの思いから不死鳥をモチーフとした。
【左】鳥と一言で言っても、孔雀（くじゃく）や猛禽（もうきん）類など様々な鳥をモデルにしつつそれらを組み合わせ、色彩も相まって非現実的な空間を創出する。

幼稚園の頃から絵を描くことが好きだったようで、周りから褒められてうれしかったことを覚えています。小・中学校ではイラストや模写などをしながら、高校で美術部に入部。その時の顧問の先生に憧れて、教職に就こうと考えるようになりました。卒業後は鹿児島大学教育学部の美術専修に進学し、画材を一通り研究した結果アクリル絵の具を使った作品作りに取り組むように。アクリル絵の具は色鮮やかで彩度が高く、すぐに乾くために塗り重ねが可能で、油絵の具と違い臭いがしないことが特徴です。大学では人物や風景画を中心に描いていましたが、卒業してからは自分が求めるモチーフを模索するように。植物や昆虫、動物といった自然界のものを試し「鳥」にたどり着きました。実在する鳥を写実的に描くのではなく、組み合わせたり色彩を変えたりすることで、インスピレーションが広がりやすく、表現の幅が広いことが鳥を選んだ決め手となっています。私の制作する作品は、深みのある色彩にすることで非現実的な空間になるように様々な技法を使い分けています。また、メディウムという材料を使用して表面に凹凸を作ったり、箔を使って金色を表現したりと「質感」の表現にもこだわっています。

授業や部活では、生徒にデッサンで目の前のものを観察する力を養ってもらいながらも、自分で想像しながら描く面白さを知ってもらえるように教えています。さらに、言葉で自分の知識や技術を教えるだけではなく、自分の話や絵を描く姿を見せることによっても絵画の楽しさを生徒たちに感じてもらえればと思っています。

作品は、鑑賞者と対話の機会を生み出します。そのような点からも、制作者からの一方通行にならないように鑑賞者が圧倒されるような臨場感あふれる絵を描き、少しでもその人の人生が豊かになって「見てよかった」と思える絵を今後も描き続けていきたいです。

information

鹿児島市出身、29歳。初任校の鹿屋工業高校で美術教科担当と美術部顧問を務める。また、週２回鹿屋農業高校でも美術を教えており、どれだけ忙しくても毎日筆を持つようにしている。趣味はカメラと観葉植物。週末には作品のモチーフを探しに、様々な場所に足を運んでいる。

「かのやのなぜ？？」に答えます カノヤ トリセツ 取扱説明書

Voice Q
かのやカンパチって
どんな魚なの？

A 鹿児島県はブリやカンパチの養殖が盛んで、全国1位の生産量を誇っています。本市においても盛んで、令和4年の生産量は3，589t。全国シェアの約15％、県内シェアの約26％を占めています。鹿屋市漁業協同組合で養殖されているカンパチは「かのやカンパチ」として、鹿児島県から認定を受けたブランド魚で、海の中のいけすで2～3年の歳月をかけて丁寧に育てられています。年間を通して暖かく酸素を多く含んだきれいな海水に恵まれた錦江湾では、身が引き締まり脂がのった他県にはない良質なカンパチとなります。

本市でカンパチが養殖されるようになったのは昭和63年で、それ以前はハマチ（ブリ）の養殖が盛んに行われており、市場関係者からは「かのやブリ」として高い評価を受けていました。しかし、昭和60年頃から全国的な過剰生産の煽（あお）りを受けてブリの安値が続き厳しい経営を余儀なくされ始めました。そこでカンパチ養殖への転換が図られ、平成8年頃にはほぼカンパチ養殖へ切り替えられ、現在に至っています。

近年では人口減少に加え、消費者1人あたりの魚介類消費量も減少してきており、「魚離れ」が深刻化しています。これまで鹿屋の地で受け継がれてきた「かのやカンパチ」を、この機会に改めて味わってみてはいかがでしょうか。

カンパチの生産量・生産額

	生産量（t）	
	R3	R4
全国	29,845	24,433
県	17,327	13,896
市	3,742	3,589
全国シェア	12.5%	14.7%

	生産額（百万円）	
	R3	R4
市	3,562	3,815

アカバラとカンパチ

カンパチは通常２～３年間の養殖を行い、体長約60cm・重さ３～４kgで出荷を行います。一方で、カンパチよりもさらに長い４～５年かけて養殖を行い、体長約80cm・重さ８kgにもなるものを「アカバラ」といいます。アカバラは濃厚な脂のりと、ほどよい歯応えのあるやわらかな食感が特長とされています。

皆さんからのお便りを募集

広報誌への感想や取り上げてほしい話題のほか、市へのご意見、地域のイベントや写真など多くの情報をお寄せください。

お便りの中から、抽せんで特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしています！

※掲載時に原稿の一部を手直しする場合もあります。

〒893-8501
鹿屋市共栄町 20-1
政策推進課
「読者のひろば」係
☎ 0994-31-1123

お手数ですが
85円切手を
お貼りください

POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所　政策推進課

広報かのや
KANOYA「読者のひろば」係　行

お名前／ふりがな

ペンネーム　※未記入の場合、イニシャルで掲載します

ご住所　□□□-□□□□

電話番号

年齢／性別
歳　男・女

プレゼント　要・不要

クイズの答え

Vol.454

Mail 読者のひろば

読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

今年に入ってすぐ初期の乳がんが見つかりました。毎年定期的に受けていた検査での少しの変化での発見でしたが、慌てました。自分の事、仕事の事、家族の事、子どもの事、色々考える中で治療方法も決まり、手術を終え薬を飲み始め、放射線治療も終えました。薬服用は3～5年と言われていますが、通常の日々が変わらずに過ごせている今に感謝です。検査で早期発見ができれば本当にその後の治りも良くなるそうです。皆さん悲しまずにすむように検診、元気なときこそ受けてほしいです。家族のためにも。（鹿屋大好きな母ですさん・女性）

市では20歳から乳がん等の検診ができるようになっています。日々の忙しさに追われて健康をおろそかにしがちですが、健康に過ごすためにも定期的に検診を受けたいものです。治療で大変かと思いますが、お体を大切にお過ごしください。

タイムトラベル30話を拝見させてもらいました。そうそう、大隅線、利用していました。懐かしい4枚の写真はとても良かったです。転車台ありましたね。旅館が3軒あったんですね。2軒は覚えていましたが。懐かしく思い出します。青春を楽しく過ごした日々を思い出します。（E・Tさん・男性）

大隅線は、昭和47年に志布志駅から国分駅まで全線開通し、昭和62年3月にわずか15年で惜しまれながら廃止された鉄道です。当時は通勤通学などの利用客で賑わっており、乗車された人もいるのではないでしょうか。線路跡の一部は、健康づくりのための自転車歩行者専用道路「フィットネスパース」となっています。鹿屋駅跡である「鉄道記念公園」には当時をしのばせる資料があり、来館するともらえる記念切符もあるため、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

東京から輝北町に移住して3年。避難所や停電等とほぼ無縁の人生でしたが、こちらでは日常という印象です。最悪だったのが、今年の台風10号の影響で3日に及んだ停電。本当に困りました。ご近所の発電機の音が恨めしかったです。義母が発電機のあるデイサービスに通えたのと、水とガスは使用可能だったのは良かったですが、大型冷蔵庫2台の冷凍・冷蔵食品の半分ほどがゴミと化しました。いかに電気に依存した生活を送っているか反省しました。（ハタ坊さん・男性）

移住されて慣れない部分もある中、大変なご苦労をされたかと思います。鹿児島は台風銀座の一つで台風の通過が多く、被害を受けやすい地域です。特に山間部では、倒木や落葉などで道路が通行できない場合があり、居住地周辺の片付けに追われることになります。災害で電気や水などが途絶えると、日頃の不自由のない生活のありがたさが身に染みます。災害が起きる前にライフラインが止まっても生活できるよう、普段から飲料水や非常食などを備蓄しておくことが大事です。また災害発生時、危険な場所にいる人は避難することが原則です。自宅が危険な場合は避難場所だけではなく、安全な親戚宅などに避難することも考えてみましょう。

フォトネタ！

南町のかかし

11月上旬頃から、南小学校近くの水田にかかしが出現。これは「南清水川水利組合活動組織」によるもので、色とりどりのコスモスとかかしを楽しめます。

鹿屋市内で介護士をしている主婦です。今年の夏も暑く長期間続き、介護スタッフはもちろん、施設に入所されている高齢者の方々も大変でした。冷房の苦手な入所者もスタッフもいらして、設定温度で会議になる程でした。市役所もクールビズとか、皆様の中にも冷え性な方々がいらっしゃれば調整が難しいですよね。逆に暑がりな方（私も夏は苦手ですが）は、もっと大変かも…。何もかも程々がよろしいかと思う8月、9月でした。10月に入り朝晩は涼しくなりましたので安心。（しえちゃんさん・女性）

10月に入っても30℃を超える日があり、今年の夏も暑かったですね。次第に昼夜の気温差が大きい季節になってきましたので、体調を崩さないよう自分に合った服装で過ごしたり、空調を調節したりして、健康的に過ごせるよう気を付けたいですね。

小学生・中学生制服の
採寸特価セール実施中!!
早得キャンペーンは
R7年1月31日まで
お早めにご来店ください。
鹿屋東中、鹿屋中、
田崎中、第一鹿屋中
学生服取扱いしております。
©2007 TOMY
市内各小・中学校標準服取扱店
学生服・セーラー服の
いけのうえ
㈲池之上百貨店
鹿屋市向江町8-3
☎42-2191
0120-80-7777
▼地図

行政書士内園博已事務所
相続・贈与・売買・農地転用・内容証明・補助金
離婚協議書・交通事故・死後事務委任契約書
行政書士内園博已事務所まで
※来所前に必ず予約が必要です
内園博已 検索
固南大隅町根占川北 4878-イ ☎090-3010-6619

トラクター・重機・トラック・農機具
古くても、壊れてても、不動車でも
どこよりも高く買い取ることを目指して!!
見積り無料
草刈りも致します！見積無料（ご自宅、空き地など）
どこでも駆け付けます！
広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品又は買取額10%UP致します。
TEL0986-77-9092
古物商許可 第951040015111号
農機具高価買取専門店
アヴァンティ Avanti
〒899-8608 曽於市末吉町南之郷
携帯：080-3375-9750
FAX：0986-77-9092
https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

60歳以上の方へ“もしもの時”の備えはありますか？
頼れる人がいない・迷惑をかけたくない方に〈終活4大準備〉
入院時 施設入居時 身元保証
通院同行 買物同行 生活支援
遺言・相続 墓じまい 生前整理
緊急対応 葬儀・納骨 死後事務
私たちが家族の代わりに“安心の老後”をサポートします。
一つでも当てはまる方は、シニアサポートおおすみまでお問い合わせください。
高齢者の身元保証と生活支援
一般社団法人 シニアサポート おおすみ
無料相談・資料請求は右記のお電話までお気軽にお問い合わせください。
0120-294-184（ふくし いやし）
鹿児島県鹿屋市旭原町3589-4［上村葬祭］

株式会社 池田大仏堂は鹿屋と共に、創業120年
家族葬ホール完備
家族葬 15.8万円（税込173,800円より）
比べて納得！
葬儀 家族葬 海洋散骨
365日・24時間受付 つむぐ こころ
池田葬祭 ikeda sousai
0120-269-556
鹿屋市王子町3967-3
想いに寄り添うペットセレモニー
創業20有余年 供養実績10,000件以上 完全個別火葬対応
ペット葬祭・霊園 夢眠 むーみん
365日・24時間電話受付
☎0994-45-3400
鹿屋市下高隈町6000-7

一般葬・家族葬・ひみつ葬
霊柩車・マイクロバス不要
きもつき苑前 天前斎場 6月オープン
池田屋 0120-41-8844
鹿屋市下高隈町 5963-1

家族葬は花岡
－事前相談お越しください－
広告価格で葬儀代足りるの？
実は足りません。
他に費用がかかります。
だからこそ事前相談・会員制度の活用をお勧めします。
たびだち会（お特な会員）入会 5,000円
葬儀プランから 5万円引き
（例：22万円プランを17万円プランより）
※価格は税込表示
ご相談・お問い合わせ 花岡葬祭・花岡会館
鹿屋市古里町533（花岡学園前） HP：hanaokasousai.com
電話 0994-31-8444

広告のひろば
㈱綜合印刷
☎0994-43-2093
毎月約40,000部を発行する広報かのやに広告を掲載しませんか!!
広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。
広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政策推進課にお問い合わせください。

健康 Healthy Life らいふ

冬の感染症を予防しよう！

問市保健相談センター ☎0994-41-2110

冬はウイルスや細菌による感染症が流行するシーズンですので、基本的な予防対策を行いましょう。

●体調を万全にする　バランスの良い食事や十分な睡眠をとるなど体の抵抗力を高めるために大切です。

●感染経路を絶つ

○外出後、調理前、食事前、トイレ使用後には、石鹸（せっけん）を使ってこまめに手を洗いましょう。

○咳（せき）やくしゃみの飛沫で他人に感染させないために、マスクやハンカチを使って口や鼻をおさえる「咳エチケット」が大切です。

12 月の休日救急当番医・歯科休日急患在宅医

鹿屋市医師会　診療時間 8:30～18:00

月日	医療機関	住所	☎(0994)
12月 1日	内 鹿屋ハートセンター	札元２丁目	41-8100
	小 えとう小児科	札元２丁目	40-3700
	外 ひらばるクリニック	川西町	41-7100
8日	内 伊東クリニック	札元２丁目	43-3500
	小 おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	外 大隅鹿屋病院	新川町	40-1111
15日	内 末次内科循環器科	新生町	43-2331
	小 こだま小児科	笠之原町	41-5111
	外 音和クリニック	寿５丁目	36-8863
22日	内 おばま医院	寿２丁目	42-5235
	小 やのファミリークリニック	寿４丁目	43-6248
	外 鮫島整形外科医院	寿１丁目	43-2535
29日	内 園田クリニック	旭原町	43-8181
	小 えとう小児科	札元２丁目	40-3700
	外 たんぽぽクリニック	川西町	42-6778
30日	内 フクダ医院	寿３丁目	43-4191
	小 おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	外 はるしま整形外科クリニック	旭原町	41-2211
31日	内 前田内科	本町	42-2175
	小 やのファミリークリニック	寿４丁目	43-6248
	外 小林クリニック	上谷町	41-0700
1月 1日	内 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
	小 まつだこどもクリニック	西原２丁目	52-0507
	外 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
2日	内 みやぞのクリニック	田崎町	40-4600
	小 こだま小児科	笠之原町	41-5111
	外 徳田脳神経外科病院	打馬１丁目	44-1119
3日	内 浜崎クリニック	向江町	43-3305
	小 えとう小児科	札元２丁目	40-3700
	外 ひらばるクリニック	川西町	41-7100

肝属東部医師会　診療時間 9:00～17:00

月日	医療機関	住所	☎(0994)
12月 1日	しんみょうず内科・脳神経内科	吾平町麓	45-4030
8日	高山胃腸科・外科	肝付町前田	65-7171
15日	岩重医院	東串良町川東	63-8514
22日	内村産婦人科	串良町岡崎	63-2521
29日	春陽会中央病院	肝付町新富	65-1170

鹿屋市歯科医師会　診療時間 9:00～15:00

月日	医療機関	住所	☎(0994)
12月 1日	根木原歯科	札元１丁目	41-0750
8日	はまち歯科・小児歯科クリニック	札元２丁目	43-8461
15日	はらぞの歯科	下堀町	40-4118
22日	ひらたデンタルクリニック	札元１丁目	45-4929
29日	安代歯科医院	北田町	42-2936
30日	あおぞら歯科	西原１丁目	36-5688
31日	ひがし歯科医院	田淵町	48-2015
1月 1日	安楽歯科	寿５丁目	44-2220
2日	とおや治歯科クリニック	寿１丁目	40-1811
3日	西の原歯科	打馬１丁目	40-4180

大隅肝属地区消防組合テレホンサービス
☎0994-43-0119

平日／午後５時から夜間救急当番医を案内
※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。
休日／休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内
※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ受診してください。
※休日救急当番医の診療は、急病に対する処置ですので、翌日はかかりつけの医師などの診療を受けてください。
原則として、投薬期間は通常1日分とします。

編集後記

コミュニケーション能力が高い人に憧れます。インタビューをすることが多い仕事ですが、もっとこういうことを聞けばよかったと後悔が絶えません。（牧野）

スポーツの秋と言いますが、なかなか運動機会が確保できていない状況です。自身の健康維持のために、時間を作ってコツコツ頑張りたいと思います。（新牛込）

モチーフである「鳥」を描き続ける堀之内先生。静物画とは違い「生きているように」平面に表現する技術は、一朝一夕には成し得ないものだと思います。（下曽山）

スイミングに子どもの頃通っていて、送迎をしてくれていた祖父をたまに思い返して懐かしくなります。祖父のように左右確認を怠らないようにしたいです。（堂込）

✂キリトリ線

お便り＆メッセージ

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽せん・賞品（賞品引換券）の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはございません。

KANOYA 広報かのや
KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS
12 December 2024
Vol.454
令和6年11月28日発行
（通常版28日・お知らせ版13日発行）

プレゼント Present

This Month's Gift

久保醸造の「人気商品３種セット」（５名様）

プレゼント提供：久保醸造 合名会社

創業以来、時代に合わせた商品開発を行い、これまで数々の商品を生み出し続けてきた久保醸造合名会社さん。今回は数ある商品の中から、「なんにでも使える酢」、醤油味の鍋つゆ「おとうさんの鍋が食べたい」、「ガツンとにんにく醤油」の３種をセットにして５名様にプレゼントします。

応募期限 12/25㈬

【応募方法】25･26ページのはがきに、クイズの答えと、「読者のひろば」へのお便りをお寄せください。応募者の中から抽せんで５名様にプレゼントします。なお、当せん者の発表は、賞品引換券の発送をもって代えさせていただきます。
（11月号の答え：ヒノ）

クイズ

Q.地域共生社会の実現のため、複数の機関が連携してサポートできる仕組みづくりを何という？

「○○的支援体制整備事業」

※○○に入る２文字の答えは、この広報誌のどこかにあります。

ムービー MOVIE でかのや

◀ MOVIE でかのや

【Photographer in Kanoya（フォトグラファー かのや）】

カメラを片手に出掛けてみると、いつも見ている風景や街並みでも普段とは違った世界が見えてきます。市では、市民参加型の画像投稿SNS「Instagram（インスタグラム）」を開設予定。あなたも、お気に入りのシチュエーションを探してみませんか。

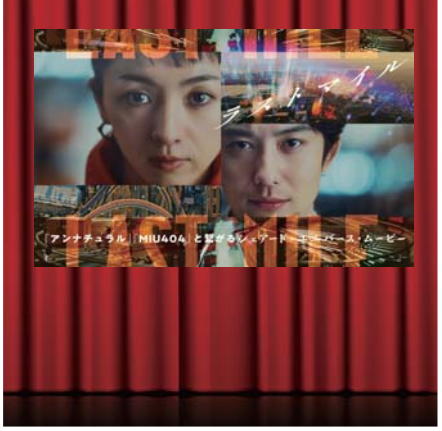
今月のココをCHECK!

くわしくは P14 へGO!!

サンシャイン池崎こと池崎慧（いけざきさとる）氏が監修する「KANOYeah!CITY（カノイエェェーイ シティ）プロジェクト」をはじめとする、本市の魅力を市内外に発信するシティプロモーション戦略。今回実施されたプロジェクトの紹介と、全国から集まったふるさと納税の使い道について解説します。

～リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう！～

Rena Theater



(C) 2024「ラストマイル」製作委員会

ラストマイル

「アンナチュラル」「MIU（ミュウ）404」の演出を手掛けた塚原（つかはら）あゆ子監督と脚本を務めた野木（のぎ）亜紀子（あきこ）。さらに同作品で主題歌を務めた米津玄師（よねづけんし）。様々な功績をのこした最強チームにより、その２作品の世界とつながるシェアード・ユニバース・ムービー。

上映中～ 12/28㈯

※18歳未満の方は、終映が19時を過ぎる回には必ず保護者同伴のうえ、ご入場ください。

上映時間（129分）
①10時～ ②13時～
③16時～ ④19時～

鑑賞料
一般／1,800円
大学生／1,500円
高校生以下／1,000円
60歳以上／1,200円

問 リナシティかのや ☎0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。
※特別割引券は、１枚に付きお一人限りです。
また他の割引券との併用はできません。

特別割引券

ラストマイル

割引券をお持ちの人は300円（高校生以下は200円）を割引します。
※60歳以上の人は割引対象外です。

発行／鹿屋市　編集／市長公室 政策推進課
鹿屋市役所　鹿屋市共栄町20番1号　☎0994-43-2111

VEGETABLE OIL INK
40
バイオマス
使用部位：印刷インキ
No.210206